

2009 年 11 月号 No.037

2009 年 10 月 30 日発行

月刊 かわごえ環境ネット



目次

団体会員訪問 (22)「パイオニア株式会社」	2
かわごえ環境ネットの活動報告 (1 題)	3
会員の活動報告 (1 題)	4
川越市からの報告・おしらせ (4 題)	4-5
近隣市の環境行政「入間市」(2 題)	5-6
理事会・専門委員会からの活動報告 (4 題)	6-8
これから開催されるイベント等のおしらせ	8-11
おしらせ・編集後記・イベントカレンダー	11-12

緑を増やそう！実が楽しめる木を手始めに



レモンの木 (左) と甘夏の木 (右)

地球温暖化対策の一環として木を植えて緑を増やすことが大切だと分かっていますが、個人の住宅では、なかなか木を植える場所に恵まれていないなどの悩みを聞くことがあります。しかし、庭の片隅やベランダなどで、鉢やプランターを使ってささやかな緑を楽しむ

方法もありますので、気軽にチャレンジしてみたらどうかとお勧めします。

社会環境部会の今年度のテーマの一つとして、木を植える活動を提案しましたが、実践的な推進策として次の方法が適切ではないかと思えます。まず木の種類ですが、手元にある木で増殖が可能であること、将来実がなるような期待の持てる木が最適だと思ひ、レモンの木と甘夏みかんの木を選んでみました。

共に柑橘類ですが、料理のアクセントにもなりますし、ビタミンの補給のほか、酸味に含まれる苦味成分が、有害物質を体外に出す薬効のあるリモノイドであり、健康には欠かせないものであります。レモンも甘夏もともに鉢植えて実をならせることは可能です。地植えが理想ですが、鉢やプランターでも、成長に応じた植え替えをすれば、実がたくさんなると思ひます。

では、レモンの着果方法について次に記します。◎挿し木の後、3~4年で花が咲き、実がなる◎植え替えは3年に一度◎肥料は市販の油粕ダンゴか発酵鶏糞などを切らさないように与える◎水も受け皿で受けるくらいにたっぷり与える◎花は一つのつぼみの中の先端の一つだけを咲かせる◎花の受粉は不要◎花はたくさん咲き、実もなるが、生理落下で木自身が潤引きしている。立ち枝で強い枝は切る場合もある。

さて増殖の件ですが、3月中旬に挿木したレモンは9月末現在で100本くらい新芽が出ています。甘夏の方も30本ほど新芽を出しています。来春は鉢で植え替えて里親方式で育てていただきたいと考えています。かわごえ環境ネット会員への苗木の配布は、関係者と相談して決めたいと思ひます。ご期待ください。

(社会環境部会 代表 渡辺利衛)

パイオニア株式会社 川越事業所

団体会員訪問 地域環境活動を聴く (22)

今月はパイオニア株式会社を訪問しました。

パイオニア株式会社川越事業所は、山田地区の県道に面し、39,000坪の敷地に6階建てのビルを含め、延床面積57,000m²を有し、カーオーディオ製品とカーナビゲーションシステム製品の開発・設計・製造を行っている大企業。本会会員では、最大の規模を持つ団体会員。電話にて訪問主旨を総務課主事、石川一男さんに伝えると「正門受付でお待ちしています」とのご返事で伺いました。

応接室で川越総務部・斎藤進部長に挨拶。パイオニア川越工場の環境活動を聴き始めると、「パイオニア環境保護活動報告書」を提示されました。事業所概要には、1970年(昭和45年)にカーステレオの製造工場として設立され、現在はカーエレクトロニクス製品の開発・設計・生産の一貫した事業活動を行っていると案内されています。



環境先進性を示した「環境保護活動報告書 2009」

この報告書には、お聴きしようとした環境活動がほぼ掲載されていました。製品開発・製造の工場施設の省エネ活動、環境保全活動・関連法規の遵守・環境啓発教育、環境マネジメントシステム・環境会計、環境コミュニケーション及び社会活動等が写真付きでの説明。これをもとに石川さんに工場内を案内していただきました。

屋上に案内され30kWhの太陽光発電システムを見ました。「今年の2月に設置された太陽光パネルは342枚。屋上設置の利点で日の出から日没まで太陽光の利用ができます。」「1階のロビーに大型PDPで発電量が表示され省エネ効果を表しています。」「1階に下りて、事業所南面にある日本庭園を見ながら、排水除害施設に案内された。「3,800名の社員が食べる食堂から出る残菜の堆肥化装置、そして排水浄化

としての設備。食材加工と食器洗いから出る排水浄化を行っています。構内の雨水もオイル漏れなどに備え、雨水最終ますを設置して公共水域に流れ込まないように管理しています。」「カーオーディオ、カーナビ製品を数十万台製造する事業所は、年間排水量5.2万m³が出る。環境活動報告書には、川越事業所の環境側面・施設の紹介に、環境活動の先進性を示す数値として、使用されるエネルギー・用水・資源が、INとOUTに分けて、2008年度の実績が数値化され掲載されている。「事業活動でから出る廃棄物のリサイクル率は、99.9%になっています。」

実際の廃棄物のリサイクルを見ようとリサイクルセンターに案内してもらいました。「事業活動で出る試作品の廃棄物は、分解して金属ごとに回収する。」「結線に使われたはんだはほぼ回収、有価物として再資源化されている。」発泡スチロールの梱包ケースも粉碎・溶解・圧縮して10cmの角柱に成形。有価資源で販売出来る設備も持っていた。「社員が飲むペットボトルは、職場ごとの回収でリサイクルセンターへの搬入がシステム化されています。」その量に目を見張るものがあった。社員が一人一本飲んでの廃棄ボトルは、一日で3,600本。2本飲んだら7,200本になる。「キャップとボトルの分別は社員に浸透しています。」「地域の山田中学校との結びつきとして生徒が集めたキャップもここに運びこむ連携もできています。これを売却してポリオワクチンに替えての支援を行うNPOへの寄付も行っています。」

このような環境対策を行いながらの事業活動は、エコカーナビ等の新たな製品作りに浸透して行くと推察できました。地域の環境活動は・・・の質問に「環境コミュニケーションの実施、事業所横を流れる水路の清掃、道路の清掃活動も1年間に4回の実施を行っています。」様々な環境保護活動の推進で、国際規格ISO14001の認証も取得できている。社名の通り、パイオニア企業になっていると思えた訪問になりました。

(2009年10月取材訪問 理事・広報委員：金子晃)

かわごえ環境ネットの活動報告

「川越まつり」まち美化活動 望まれた横の連携

社会環境部会



屋台に挟まれ、かなり手狭なクリアパークの集合場所

(左右2枚とも小瀬博之撮影)



2組で会場を巡回する東洋大学グループ



整然としていたが、各ごみのスペースが等間隔で、さらに搬出がたいへんそうなごみ集積場（本川越駅近く）

10月17・18日にわたって開かれた川越まつりは、NHKの朝ドラ「つばさ」の影響で多くの人手が予想されました。いつものように、かわごえ環境ネットのまち美化グループでは、「小江戸川越ボランティア」と書かれた赤い法被を着てごみ拾いに参加しました。

17・18日も11時から21時まで、2時間交代で昼間はトングを持ってごみ拾い、夕方17時からには人ごみでごみも拾えないので、大きい袋を持って「辻立ち」して、道行く人にポイ捨てしないでごみを入れてもらう「動くごみ箱」スタイルで対応しました。一部の人は横丁のごみを拾うなど、きめ細かい対応をしました。今回は、地域も市役所・札の辻の一番街周辺、本川越駅周辺、川越駅からクリアモールと3つに分けて、責任者を置いてボランティア参加の人々と対応しました。今回、初めて参加された方も多く、

この人たちの意見を反映させたいものです。

また、今年の川越まつりでは、我々以外にも、自主的にごみ拾いを行っている人たちの姿が見受けられました。

ごみのない、きれいな川越まつりを実現させる上で嬉しい傾向ではありますが、中には大人数のグループで、半分以上の人が手持ち無沙汰で歩いているだけのグループも散見されました。我々のグループと同様に4~5人のグループに分けてきめ細かに動いたら、町もきれいになるし、川越を訪れた人々も、川越市民のやり方に学んでくれるのではないかと思います。今後は、この様な志を同じくする人たちと連携し、情報やノウハウを共有していくことが重要であると思われます。そのためにも、ばらばらの市民参加ではなく、「協働」の時代にふさわしいコーディネーター役が必要ではないでしょうか。

また、今回は川越市でボランティア募集をしなかったせいか、昨年、一昨年と参加した会社の中には、今回は参加しない所がありました。やはり「公的なお墨付き」はボランティア活動にも必要かと痛感しました。

以前から提案しているのですが、まち美化に参加した人らの意見を聞いて、市民の力を100%生かせるシステムを作る試みが必要ではないでしょうか。

(まち美化グループ：武田侃蔵)

会員の活動報告

市内落書き消しと張り紙はがし

クリーン&ハートフル川越



張り紙をこすり落とす

クリーン&ハートフル川越では、10月10日(土)9:30から、川越まつりを控えて本川越駅周辺の落書き消しなどをやりました。3月29日に第1回の落書き消しを行った以降、依然としてきれいな状態を保っており、一定の効果があ



壁一面の落書き消しに苦戦(一部画像処理しています)

ったと言えましょう。そのため、本川越駅周辺でも、張り紙や落書きを探すのに苦労した位でした。今後もこのような良い状態が保たれることを望みます。次回は、12月19日に行う予定でおります。(武田侃蔵)

川越市からの報告・おしらせ

3R推進とごみの散乱防止ポスターコンクール

資源循環推進課



9月26日(土)、27日(日)に川越西文化会館(メルト)にて、3R推進とごみの散乱防止ポスター展が行われました。総応募数1430点の



中から入選した作品116点が展示され、2日間で438名の方にご来場いただきました。

かわごえ環境ネット「入会のご案内」を配布しています

本会は、川越市の環境に関する情報の提供や活動の場の提供、そして実践活動を行っている環境パートナーシップ組織です。会員でない方のために、本会の活動の概要を説明したパンフレットがあります。川越市役所5階にある環境政策課窓口

又はホームページ(<http://kawagoekankyo.net>)でご覧いただき、ぜひご入会ください。

【かわごえ環境ネットとは】
 【会員を募集しています】
 【かわごえ環境ネット】
 入会のご案内

布類拠点回収について

資源循環推進課

11月1日、8日、15日、22日、29日に市内の公共施設、自治会館等において、各家庭で不要になった再使用・再利用等が可能な布類を持ち込んでもらう布類拠点回収を実施します。詳

細は、川越市ホームページ「平成21年度 布類拠点回収日程」(<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/www/contents/1234944799493/>)をご覧ください。

「川越市路上喫煙の防止に関する条例」啓発キャンペーン

資源循環推進課

11月21日(土)に川越駅東口ペDESTリアンデッキ上と川越駅西口前にて、11月28日(土)に本川越駅ペペ前広場と川越市駅前にて、11:0

0から13:00までの予定で、「川越市路上喫煙の防止に関する条例」啓発キャンペーンとして啓発用ポケットティッシュの配布を行います。

シイタケづくり～堆肥づくり～森づくり(里山保全ボランティア育成講座) 環境政策課

里山(雑木林)を知り、守り育てていくための講座を開催します。講師(県・市職員、金子晃氏ほか)による指導のもと、森の中でシイタケのホダ木作り(間伐)や落ち葉の堆肥作り(落ち葉掃き)等の実習を行う予定です。

【講座日程】

第1回 2009年11月12日(木)

南文化会館・川越市森林公園予定地

第2回 2009年11月26日(木)

くぬぎ山地区(実習)

第3回 2009年12月10日(木)

市民の森第1号・第8号、下赤坂寄付地

第4回 2010年1月23日(土)

南文化会館・川越市森林公園予定地

全4回;それぞれ午前9時30分～午後3時

【定員】20名(※定員になり次第受付終了)、

【経費】無料

【申込み】窓口及び電話(Tel.049-224-5866)にて受付。

【持ち物】汚れても良い服装。タオル。昼食等。

近隣市の環境行政「入間市」

1. 自然観察に力を入れる入間市

入間川に加治丘陵、金子台の茶畑と、水と緑の豊かな入間市は、環境関係では「みどりの課」を筆頭に数多くの市民対象の啓発活動を担っています。ちなみに、かわごえ環境ネットの10周年記念事業として、小冊子「(仮)川越の自然」をまとめる企画を現在検討していますが、その際に参考になったのが、入間市発行の「入間市の自然」「入間市の野鳥」でした。

<元気な入間ふれあい茶ん歩道(さんぽみち)>と題して7つのコースをしゃれたパンフで紹介しています。①里山をめぐる②入間川を歩く③湧水をめぐる④加治丘陵を楽しむ⑤茶畑と丘陵を歩く⑥狭山茶の歴史を訪ねる⑦武蔵野を歩くとなっています。また、年会費大人1,000円、

当日会費100円の「自然かんさつ会」をつくり、毎月1回開催し、鳥、植物、昆虫の3人の専門家が同行して説明する、内容の濃い催しがあります。

埼玉県との協力も得て、埼玉県「まちのエコ・オアシス保全推進事業」保全地として、「谷田の泉」を市で買い上げました。また、埼玉県の「さいたま緑の博物館」も地域に密着したイベントを開いています。10月31日(土)から11月8日(日)まで、「緑の森フェスタ」が開かれコンサートやパネル展示が催されています。

(武田侃蔵)

関連サイト

入間市：元気な入間ふれあい茶ん歩道（さんぼみち）
<http://www.city.iruma.saitama.jp/kankou/genkinairuma.html>
 入間市：平成21年度入間市自然かんさつ会
<http://www.city.iruma.saitama.jp/oshirase/sizenkansatu/>

入間市：谷田の泉

http://www.city.iruma.saitama.jp/midori_sizen/yatano_izumi.html
 さいたま緑の森博物館：第3回緑の森フェスタの開催
<http://saitama-midorinomori.jp/2009/10/>

2. 入間市環境まちづくり会議

入間市における環境保全活動を支える市民団体として「入間市環境まちづくり会議」があります。今年で8年目を迎え、会員は400人を超えました。入会金、会費は無料となっています。その入会申込書の4ページ目に「環境にやさしい行動宣言をしよう」と27項目の行動目標が列

挙されています。「かわごえアジェンダ 21」のチェックシートと同様のもので、環境意識の向上につながっているようです。

（武田侃蔵）

関連サイト

入間市環境まちづくり会議 <http://www.kankyo-iruma.net/>

理事会・専門委員会の活動報告

理事会

今年度第7回の理事会が、10月26日に川越市役所3A会議室で開催されました。出席者は10名（うち委任3名）でした。主な内容を次に記します。

- 10月25日に開催された「2009アースデイ・イン・川越立門前」と11月14日に開催される「北公民館かんきょう祭り」は、本会の「後援」として、対応を統一することにしました。
- 11月8日に開催される「さいたまエコフェスティバル」の出展について各部会の対応を確認

しました。

- 2010年度に予定されている「10周年記念事業」及び2月20日に開催される「第8回かわごえ環境フォーラム」の進捗状況の報告を行うとともに、「(仮)川越の自然」の刊行準備を進めることを了承しました。
 - 10周年記念事業として、12か月連続の自然観察ウォーキング兼クリーン活動の提案があり、次年度事業として検討していくことにしました。
- （小瀬博之）

社会環境部会

社会環境部会の10月例会は、14日（水）に11人が参加して開かれました。理事会の報告のあと、11月2・3日にさいたまスーパーアリーナで開かれる「ストップ温暖化SAITAMAフェア」に、松岡壽賀子さんの環境家計簿の実践活動報告と渡辺利衛さんの太陽エネルギーの光と熱の活用データを分析した報告をする旨決定しました。また、11月8日の川越水上公園における「さいたまエコフェスティバル 2009」には、かわごえ環境ネット社会環境部会として「かわごえアジェンダ 21」のチェックシートを活用した啓発活動を、宮澤理事を中心に行うことにしました。

- 地球温暖化対策グループでは、市内公民館に配った県の「エコライフ DAY 夏のチェックシート」の回収資料の集計結果が報告されました。378名の参加で削減CO₂は390,803gになりました。
- 環境保全・資源化推進グループの小畔川保全活動に対して、さいたま環境賞に応募してはとの意見が出されました。
- まち美化グループでは、川越まつりのまち美化対策について、一番街周辺をAブロック、本川越駅周辺をBブロック、クレアパーク周辺をCブロックとし、11時より21時まで、2時間ごとに交代で活動する計画を立て、参加者募集を

行っている状況が報告されました。会員から活発な応援参加の声があがりました。また、JTが「拾えばまちが好きになる運動」を本川越駅前のバスロータリーを拠点に参加するのは18日の昼間だけなのに、川越市としての「まち美化ボランティア募集」はしないため、今まで参加

した市民グループへの呼びかけなどは、まち美化グループでやることなどが報告されました。また、10月25日の「2009アースデイ・イン・川越 立門前」のスタッフ応援の依頼もありました。(社会環境部会代表：渡辺利衛)

自然環境部会

9月12日(日)は、(仮称)川越市森林公園計画地において「キノコの観察会」が開催されました。詳しくは、10月号の記事をご覧ください。

9月14日(月)は、仙波河岸史跡公園において「植物調査と水質調査」を5名の参加で行いました。その結果、湿地帯で外来種の水草2種類が繁殖しているのが確認されました。また循環ポンプ不調により湿地帯の水質がBOD=7と悪化していました。この情報は川越市公園整備課に報告済みです。

9月16日(水)は、川越市環境政策課主催の「かわごえエコツアー」が実施され、自然環境部会から5名が参加してくぬぎ山、(仮称)川越市森林公園計画地、かすみ湧水堀、池辺公園での講師役で協力しました。

9月24日(木)は、(仮称)川越市森林公園計画地において「県民参加生き物モニタリング(川越地区)」の第1回・植物調査を実施しまし

た。埼玉県から指定されている外来植物は、36種類ですが、確認された外来植物は11種類と少ない結果となりました。これが今後5年間でどの様に遷移するのかを観察していくこととなります。

9月25日(金)は、池辺公園において「キツネノカミソリの種子採取」を行い、150粒の種子を確保しました。

10月9日(金)は、川越市役所7G会議室において「10月度・自然環境部会」が7名の参加で開催されました。討議は、「県民参加生き物モニタリング(川越地区)」の第1回・魚類調査について行い、10月12日(月：祭日)に第1指定地区である、鯨井の川越市資源化センター及びなぐわし公園計画地周辺の湧水が流れ込む小河川でメダカを主体にした魚類調査を実施することが決まりました。

(自然環境部会代表：大辻晃夫)

かわごえ環境フォーラム実行委員会

第3回実行委員会を10月26日に川越市役所3A会議室において開催しました。出席者は7名でした。主な内容は次の通りです。

1. 10周年記念イベントの検討

10周年記念事業のワールドカフェは、第9回かわごえ環境フォーラムの開催時期に当たる日に同一のイベントとして実施することにしました。予定日は、2011年2月19日(土)・20日(日)・26日(土)・27日(日)あたりになります。

会場は、飲食ができ、かつある程度の広さが

必要であることから、大規模な学生ホール・食堂棟がある東洋大学川越キャンパスを第1候補として検討することにしました。次回に写真などで施設を紹介することにしました。その他、ホテル等の会場についても引き続き検討することにしました。

ワールドカフェの学習を兼ねて、駅前などの気軽に立ち寄れる会場において小さなカフェ形式の試行を行うことになり、横山委員、飯島委員、村上委員で内容と会場を検討することにな

りました。来年度の事業として実施していく予定です。

2 10周年記念出版の検討

記念出版となる「(仮)川越の自然」は、10月20日まで作成協力者の募集を行い、10名ほどの応募があったこと、10月29日に第1回の会合を行い、内容や財源の確保などの今後の方針について検討することになっているとの報告が、担当の横山委員からありました。

3. 第8回かわごえ環境フォーラムの検討

協賛企業への依頼文書案を確認しました。今後、村上委員と小瀬で対応を検討することにしました。

クラッセ川越の各階への対応について、図書

館には依頼をしたこと、児童館についてはまだ依頼していないこと、国際交流センターについては、すでに6か国語の「家庭ごみの分け方・出し方」の配布について用意できる旨の連絡を受けているとの報告が横山委員からありました。

講演のテーマ及び講師の選定については検討時間がなく、次回までに案を各委員が会場の収容が100人程度であることを考慮の上、提案することにしました。なお、同日開催した理事会においても検討し、理事にもこの件について早いうちに提案してもらうことにしました。

環境活動報告集(11月30日申込締切)への応募と関係者への働きかけを依頼しました。

(小瀬博之)

これから開催されるイベント等のお知らせ

11月2・3日に開催される「ストップ温暖化SAITAMAフェア」に出展します

11月2日(月)10:00-17:00、11月3日(火・祝)10:00-16:30にさいたまスーパーアリーナメインアリーナ(さいたま新都心)において行われる「ストップ温暖化SAITAMAフェア」にかわごえ環境ネットが出展し、地球温暖化防止のための実践活動に関するポスター展示を行います。

今回の行事は、第21回全国生涯学習フェステ

ィバル「まなびピア埼玉2009」(<http://www.spe.c.ed.jp/manabipia/>)の行事「エコ・マナビィ in まなびピア埼玉2009」の内容の一つとして行われます。詳しくは埼玉県ホームページ『埼玉県の環境対策の今を楽しく学ぶ「エコ・マナビィ in まなびピア埼玉2009」を開催!』(<http://prosv.pref.saitama.lg.jp/scripts/news/news.cgi?mode=ref&yy=2009&mm=10&seq=120>)をご覧ください。

11月8日に開催される「さいたまエコフェスティバル2009」に出展します

11月8日(日)10:00~16:00に川越水上公園において「さいたまエコフェスティバル2009」が開催されます。

昨年度は上尾市のさいたま水上公園において開催され、今回で2回目となります。

環境団体による環境活動展示ブース、フリーマーケットブース、エコグッズ販売、ステージパフォーマンスなどがあり、川越市環境政策課

とかわごえ環境ネットが共同で出展します。環境政策課は川越市の地球温暖化対策の取組の紹介、かわごえ環境ネットは、かわごえアジェンダ21や環境家計簿、太陽光エネルギーの活用、自然環境の調査・保全活動など会員の活動の紹介を行います。みなさま、ぜひご来場ください。

主催者ホームページ (<http://sef.ehoh.net/>)

第9回「北公民館かんきょう祭り」を11月14日(土)に開催

9回目を迎えた「北公民館かんきょう祭り」が、11月14日(土)9:00~16:00に、川越氷川

神社北側にある川越市北公民館で開催されます。北公民館内に設置された「エコキャップ回収

運動」に関連して「世界に連なる環境活動」をメインテーマとし、エコキャップ推進協会理事長の笹森清さんの講演を10時から開催します。エコキャップを集めればワクチンになって発展途上国の子供が救えるとのことで、ごみのリサイクル運動を中心テーマとしました。

その他にも、市民の環境標語・川柳の展示、その他環境部や市民団体の活動紹介、公民館参加グループの演技など、盛り沢山のプログラムが予定されています。

いつものとおり、参加者にはお礼に桜草の苗を進呈します。

【再掲】第8回かわごえ環境フォーラム「環境活動報告集」への投稿・発表者募集

2010年2月20日(土曜日)10:00-16:30に川越駅東口多目的ホール(クラッセ川越6階)で開催される「第8回かわごえ環境フォーラム」において、個人・団体の1年間の活動を報告する「環境活動報告会」を開催します。この行事にあたって「かわごえ環境活動報告集」を刊行するので、そのレポートの投稿を募集します。また、投稿内容について「環境活動報告会」当日に発表していただける方を併せて募集します。投稿・発表申込の期限は2009年11月30日(月

曜日)、レポート投稿期限は2009年12月21日(月曜日)となっています。

当日の発表の有無や会員の有無を問わず、環境活動をされている方や団体からの積極的な応募をお待ちしています。

詳しい要項は、10月の郵送資料で同封してある募集案内又はかわごえ環境フォーラムホームページ(<http://kawagoekankyo.net/forum/>)をご覧ください。

かわごえ環境ネット主催・出展行事(記号の凡例はイベントカレンダーをご参照ください)

★[出展] ストップ温暖化 SAITAMA フェア
日時:11月2日(月)10:00-17:00, 11月3日(火・祝)10:00-16:30

場所:さいたまスーパーアリーナ メインアリーナ(さいたま市中央区新都心8)

★[出展] さいたまエコフェスティバル2009

日時:11月8日(日)10:00-16:00

場所:川越水上公園(川越市池辺880)

★(仮称)川越市森林公園計画地 樹木調査

日時:11月10日(火)9:30-12:30

集合場所:川越南文化会館(ジョイフル)

(川越市今福1295-2)

持ち物:筆記具

問い合わせ:賀登(049-234-9366)

植物調査と折々の自然観察・保全活動をしています。毎月第2火曜日定例(次回は12月8日)、事前連絡はいりません。

●社会環境部会(2009年11月度)

日時:11月11日(水)15:00-17:00

場所:川越市役所本庁舎7G会議室(川越市元町1-3-1)

毎月第2水曜日に開催で次回は12月9日

●自然環境部会(2009年11月度)

日時:11月13日(金)15:00-17:00

場所:川越市役所本庁舎7G会議室

毎月第2金曜日に開催で次回は12月13日

★[出展] 北公民館かんきょう祭り

日時:11月14日(土)9:00-16:00

場所:川越市北公民館(川越市氷川町107)

◆広報委員会(2009年11月度)

日時:11月17日(火)9:30-10:30

場所:川越市役所5階フリースペース

◆かわごえ環境フォーラム実行委員会(第4回)

日時:11月30日(月)13:00-14:00

場所:川越市役所本庁舎3A会議室

◆理事会(2009年度第8回)

日時:11月30日(月)14:00-15:30

場所:川越市役所本庁舎3A会議室

会員・関係団体の主催行事

●クリーン&ハートフル川越

問い合わせ：武田侃蔵 (Tel.090-2521-5770)

☞「やめましょう！歩きタバコ・ポイ捨て・放置自転車」のゼッケンをつけて、まち美化啓発運動

1. 第1火曜日・第3木曜日

(11月は第1火曜日→第2火曜日に変更)

◆11月10日(火)・19日(木)

◆12月1日(火)・17日(木)

13:30-15:00 に川越駅東口アトレ横歩道橋下から川越市役所まで

2. 第2日曜日

◆11月8日(日)・12月13日(日)

9:30-11:00 に本川越駅交番横から各方面に分かれて活動、中央公民館でごみまとめ。

3. 第4土曜日

◆11月28日(土)・12月26日(土)・

13:30-15:00 に川越駅東口アトレ横歩道橋下から本川越駅まで

4. 恒例の歳末まち美化活動

◆12月23日(祝)

9:30 本川越駅交番横に集合、数方向に分かれてごみ拾いをし、旧川越織物市場まで。詳しくは12月号で呼びかけの予定。

●特定非営利活動法人

武蔵丘陵森林公園の自然を考える会

問い合わせ：谷津弘子 (Tel.049-224-9118)

☞森林公園自然観察会

国営武蔵丘陵森林公園南口に 10:20 集合 15:00 過ぎ終了解散。参加費 200 円、入園料は必要。お弁当持参のこと。

◆11月11日(水)・15日(日) 当会主催

11月は、久しぶりに北口方面を歩きます。園内バスで移動しますので、集合時刻に遅れませんようにお気をつけください。

◆12月20日(日)・24日(木) 当会主催

20日は、冬越しに訪れたカモや野鳥を観察します。越冬中の昆虫も探しましょう。24日は、年内最後の観察会です。ルリビタキやジョウビタキ等、冬越しに訪れた野鳥

を探しましょう。

●福原ファームクラブ

問い合わせ：横山三枝子 (Tel.049-246-9319)

☞おいしく・楽しく農業体験

◆11月14日(土) 9:30 集合

◆12月12日(土) 9:30 集合

集合：明見院 (川越市今福 677)

クラブ会費：1 家族 1,000 円 (保険代・備品代等)、クラブ員でない参加者は 1 人 100 円 (保険代) とします。

年間予定表 (活動日は第2土曜日です)

月	日	活動内容 (1月以降は昨年までの例)
11	14	里芋堀とおいしい芋煮会 (お碗、お箸持参)
12	12	ブロッコリーの収穫と大根抜き 片付け
1	9	雑木林の手入れ・落ち葉掃き・豚汁
2	13	雑木林手入れ
3	13	雑木林手入れ 焼き芋・チキンスープ・あそぼうパン

●東洋大学

☞賛助会員・卒業生との技術交流会 (講演)

◆11月26日(木) 14:00-17:10

会場：東洋大学川越キャンパス

(川越市鯨井 2100)

講演内容：「国際人を目指す皆さんへ～25年間の海外事業経験からのメッセージ～」

「新たなモバイルサービスの展開に向けて」

問い合わせ：

工業技術研究所事務室 (Tel.049-239-1322)

●(財)埼玉県生態系保護協会 川越・坂戸・鶴ヶ島支部

問い合わせ：笠原啓一 (Tel.049-222-0957)

☞伊佐沼探鳥会

時間：10:00 集合-12:00 (小雨決行)

集合：伊佐沼の西側にある東後楽会館入口 近くの蓮見橋

持ち物：筆記用具、あれば双眼鏡

参加費：300 円、高校生以下 100 円

(保険料・資料代として)

◆11月8日(日)

冬の渡り鳥、カモの仲間が沼がにぎやかになります。一番早く飛来するのはコガモです。そのあとカモの種類が増えていきま

す。今日までに何種到着しているでしょうか。到着したばかりの羽の色は、雌雄同じようです。僅かな違いがわかりますか。

◆12月13日(日)

冬鳥の小鳥たちツグミ、アオジ、ジョウ

ビタキ、モズを公園の森で観察。沼ではカモの仲間が勢揃い。通年いるカルガモのほか、マガモ、オナガガモ、ヒドリガモ、ハシビロガモ、潜水性のホシハジロ、キンクロハジロも飛来しています。

お知らせ・編集後記

●会員からの活動報告・告知等を随時募集

会員の活動報告をぜひお知らせください。写真も掲載可能です。また、本会会員や関連団体等が主催する公開イベント等の情報の掲載等も受け付けています。2009年12月号(No.038, 11月下旬発行予定)の掲載原稿は、11月13日(金)事務局必着です。電子データでいただけると助かります。詳しくは、かわごえ環境ネット事務局までお問い合わせください。

●かわごえ環境ネットホームページのご案内

かわごえ環境ネットホームページでは、「月刊かわごえ環境ネット」をカラーで見ることができます。また、ちらし・ポスター・ロゴマーク、入会案内パンフレットなども手に入ります。

さらに、Googleカレンダーを使ったイベントカレンダーは、本会または会員関連のイベントが日付を追って一覧できます。

iモード・EZweb・Yahoo!ケータイなど携帯端末用ページも用意しています。



<http://kawagoekankyo.net/>

●編集後記

◆10月3日の「安比奈親水公園まつり」、10月17・18日の「川越まつり」、10月25日の「2009アースデイ・イン・川越 立門前」、10月31日・11月1日の「'09川越産業博覧会」、11月8日の「さいたまエコフェスティバル 2009」、11月14日の「北公民館かんきょう祭り」と、屋外で実施するイベントが目白押しの10月・11月です。

気候のよいこの時期にイベントを開催するのはよいのですが、川越まつりは無理としても、春にも一部のイベントを移してもよいのではないかと思います。何回かこのことを書いているかと思いますが、4月の年度始めの壁が春のイベント開催を難しくしていることが大きな要因としてあります。

「アースデイ」は、世界的には4月に実施されるイベントで、市民主体のイベントとして年度初めでも支障は少ないと思いますし、9月・11月・10月と開催して来たこの3年間、雨や曇天にたたられていますので、今後検討してはいいかがでしょうか。(こせ)

◆この10月、11月は、かわごえ環境ネットが関わるイベント目白押しであります。環境問題の市民啓発のためには、かわごえ環境ネットが先頭に立って動かなければなりません。アジェンダ21を中心に、地球温暖化問題から自然保護、まちのポイ捨てごみ対策まで、広い分野での活動を支えるメンバーの固定化が心配です。いつも同じメンバーが汗を流している状況は好ましいものではありません。なんとか、会員が気楽に応援に参加できる方法はないかと考えています。これは、われわれかわごえ環境ネットだけの問題だけではないようです。

「協働」の時代を支える市民運動では、同志的繋がりが続くうちは活発に動きますが、活動を支えるスタッフの不足で長続きしない例を多く見えています。ちょっとしたチラシ作り、その印刷、イベント会場の手伝いなど、雑用を頼める組織「出前スタッフ」のようなものがあればと痛感します。人材豊富なかわごえ環境ネットの皆さんで知恵を出し合いたいものです。(KT)

イベントカレンダー (11月1日~12月26日)

日	月	火	水	木	金	土
11/1 ◎9:00-12:00 布類拠点回収	2 ★10:00-17:00 ストップ温暖化S AITAMA フェア	3 文化の日 ★10:00-16:30 ストップ温暖化S AITAMA フェア	4	5	6	7
11/8 ◎9:00-12:00 布類拠点回収 ◎9:30 まち美 化啓発運動 ★10:00-16:00 さ いずまエコフェス ティノール2009 ◎10:00 伊佐 沼探鳥会	9	10 ★9:30 (仮称) 川越市森林公園 計画地樹木調査 ◎13:30 まち 美化啓発運動	11 ◎10:20 武蔵 丘陵森林公園 自然観察会 ●15:00 社会 環境部会	12	13 ○本誌12月号 原稿投稿締切 ●15:00 自然 環境部会	14 ★9:00-16:00 北公民館かん きょう祭り ◎9:30 おいし く・楽しく農 業体験
11/15 ◎9:00-12:00 布類拠点回収 ◎10:20 武蔵 丘陵森林公園 自然観察会	16	17 ◆9:30 広報委 員会	18	19 ◎13:30 まち 美化啓発運動	20	21 ◎11:00-13:00 「川 越市路上喫煙の防 止に関する条例」 啓発キャンペーン
11/22 ◎9:00-12:00 布類拠点回収	23 勤労感謝の日	24	25	26 ◎14:00 東洋大 学賛助会員・卒 業生との技術 交流会 (講演)	27	28 ◎11:00-13:00 「川 越市路上喫煙の防 止に関する条例」 啓発キャンペーン ◎13:30 まち 美化啓発運動
11/29 ◎9:00-12:00 布類拠点回収	30 ○「第8回かわご え環境フォーラ ム」発表申込期限 ◆13:00 かわご え環境フォーラ ム実行委員会 ◆14:00 理事会	12/1 ◎13:30 まち 美化啓発運動	2	3	4	5
12/6	7	8 ★9:30 (仮称) 川越市森林公園 計画地樹木調査	9 ●15:00 社会 環境部会	10	11 ○本誌1月号 原稿投稿締切 ●15:00 自然 環境部会	12 ◎9:30 おいし く・楽しく農 業体験
12/13 ◎9:30 まち美 化啓発運動 ◎10:00 伊佐 沼探鳥会	14	15	16	17 ◎13:30 まち 美化啓発運動	18	19 ◎9:30-12:00 市内中心部落 書消し
12/20 ◎10:20 武蔵 丘陵森林公園 自然観察会	21 ○「第8回かわ ごえ環境フォ ーラム」レポ ート投稿期限	22	23 天皇誕生日 ◎9:30 歳末ま ち美化活動	24 ◎10:20 武蔵 丘陵森林公園 自然観察会	25	26 ◎13:30 まち 美化啓発運動

月刊 かわごえ環境ネット 2009年11月号 No.037

発行日 2009年10月30日 編集・発行 かわごえ環境ネット 広報委員会

事務局 〒350-8601 埼玉県川越市元町 1-3-1 川越市環境部環境政策課

Tel. 049-224-5866 (直通) Fax. 049-225-9800 E-mail: kankyoseisaku@city.kawagoe.saitama.jp

かわごえ環境ネットホームページ <http://kawagoekankyo.net/>